



みんなで築く
「心配なし あらお」

5月号もくじ

P.2 【報告】

令和7年度事業計画及び収支予算が承認されました
令和7年度赤い羽根共同募金助成団体が決定しました
【連載】

ささえあい活動に取り組む地域を紹介します！

P.3 【寄付のお礼】

香典返し寄付
一般寄付のお礼
フードバンク事業

P.4 【福祉かわらばん】

社協だより

地域福祉プラットフォーム全体ミーティングを開催しました。



3月28日(金)、荒尾市総合福祉センターで「地域福祉プラットフォーム全体ミーティング」を開催しました。地域福祉プラットフォームは、荒尾市内の多様な団体が「分野」や「世代」「制度」を越えて連携し、課題解決に取り組む「地域共生社会の実現を目指すネットワーク」です。

当日は、地域福祉プラットフォームに参加する16団体が一堂に集い、令和6年度の活動報告や今後の活動に向けてグループワークを行いました。令和7年度も地域課題の解決に向け、取り組んでまいります！

令和7年

5月
No.241



Shinpainashi

【発行者】社会福祉法人荒尾市社会福祉協議会

〒864-0011 熊本県荒尾市下井手193番地1

TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

Eメール araoshisyakyo@crux.ocn.ne.jp

荒尾市社協

HP <http://arao-shakyo.com/>





報告

令和7年度 事業計画及び収支予算が承認されました

令和7年3月に荒尾市社会福祉協議会の理事会・評議員会が開催され、令和7年度事業計画及び収支予算について承認されましたのでご報告します。令和7年度も地域住民の皆様とともに荒尾市社協の使命である「誰もが共にささえあい 自分らしく 安心して生活できる 豊かな地域社会の実現」を目指し、地域福祉の推進を図ってまいります。

【重点取組】

●地域福祉プラットフォーム事業の推進

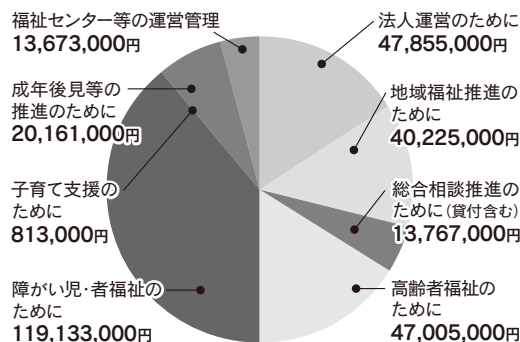
令和6年12月現在、プラットフォームに参加する26の個人・団体とともに「地域の福祉課題の解決」や「受け手や支え手を越えた役割の創出」を行っています。令和7年度は、福祉分野へのアプローチに加えて、学校や企業との協働を通して、「産学官」による連携体制の構築を目指します。

●「自立相談支援機関」受託に向けた準備

令和7年度は令和8年度に荒尾市より自立相談支援機関の受託を予定しているため、係内の業務に関する資料やマニュアル等の整備を行い、職員間での情報共有や連携を図りながら事業受託に向けた準備を進めていきます。

※事業計画及び収支予算の詳細については荒尾市社会福祉協議会のホームページにて公開していますので、そちらもご覧ください。

令和7年度予算 支出の内訳



収入総額 275,300,000円

支出総額 302,632,000円



報告

令和7年度 赤い羽根共同募金助成団体が決定しました



荒尾市共同募金委員会では、令和6年度に集められた募金を原資として「地域で安心して暮らせる福祉のまちづくり」を推進するため、下記団体の事業に対し令和7年度の助成を決定しました。

団 体 名	事 業 名	助成決定額(円)
荒尾市子ども会連合会	親子野外指導者研修	54,000
社会を明るくする運動	荒尾市社会を明るくする運動	31,000
荒尾市推進委員会	更生保護だよりの発行	33,000
荒尾地区保護司会	広報紙「健老だより」発行	135,000
荒尾市老人クラブ連合会	各種研修会	68,000
荒尾市更生保護女性会	研修会	17,000
荒尾市手をつなぐ育成会	講演会	54,000
若竹会	子育てフォーラム・四会合同研修会他	41,000
荒尾市遺族会連合会	総会	33,000
荒尾市民生児童委員協議会連合会	研修・啓発事業	487,000
荒尾市ボランティア連絡協議会	ボランティア研修事業	68,000
荒尾市行政協力会	行政協力会事業	41,000
荒尾市視覚障がい者福祉協会	ふれあいスマホサークル	41,000
熊本市手話サークル「わかぎ」	世代間交流と手揉み緑茶づくり体験	106,000
荒尾グループ	創立40周年記念事業	243,000
荒尾市社会福祉協議会	子ども、子育てサロン助成事業	288,000
	ボランティア団体助成	485,000
	地区協議会地域福祉部会助成事業	77,000
	福祉委員設置事業	914,000
	心配ごと相談事業	46,200
	訪問美容事業	110,000
	ボランティア養成講座	123,000
	歳末たすけあい事業	462,000
	地域福祉及び共同募金活動啓発事業(社協だよりの発行)	805,301
	合 計	4,762,501



連載

ささえあい活動に取り組む地域を紹介します！



荒尾市社会福祉協議会は、地域住民が主体となって高齢者や子どもなどの生活課題を解決する「ささえあい活動推進地区事業」を推進しています。今回は、ささえあい活動に取り組む「四ツ山町」の皆さんをご紹介します！

⑧四ツ山町【海陽中校区】

四ツ山町のサロンは「融和と親睦」を合言葉に、歴史やつながりを大切にして、四ツ山町と西原町の老人会が合同で開催するサロンです。取材当日はボランティアグループ「ドリームクローバーズ」のコンサートが開催されていました。



四ツ山町が取り組むささえあい活動メニュー

■いきいきサロン：開催日時…不定期開催
※開催時間は主に午前10時～午後1時
場所…四ツ山町公民館

○サロン代表：浦田 征一さんより

「向こう三軒両隣の気持ちを持ち続けていきたいですね。これからも参加するのが楽しみと思っていいただけるようなサロンにしていきたいです。」

【お問合せ】 荒尾市社会福祉協議会 地域共生課 地域福祉係
TEL 0968-66-2993 FAX 0968-66-2994

香典返し寄付のお礼

※香典返し寄付は、荒尾市社会福祉協議会と荒尾市福祉課にて受付けています。

次のとおり、金一封を社会福祉事業にお寄せいただきました。厚くお礼申し上げますとともに故人のご冥福をお祈りします。

(受付順・敬称略)

2月受付分

寄付者名	寄付者住所 (行政区)	続柄	物故者名	年齢
東 田 和嘉子	熊本市東区	亡父	村 上 勝 行	87
米 倉 隆	桜山町四丁目	亡母	米 倉 榮 子	85
村 上 和 子	小野	亡夫	村 上 寧 浩	78
境 木 八恵子	八幡台二丁目	亡母	伊 藤 延 子	100
遠 藤 厚 子	揚増永	亡夫	遠 藤 清 美	71
吉 田 武 夫	万田	亡母	吉 田 泰 子	106
岩 崎 由紀子	岱洋中	亡夫	岩 崎 智 樹	77
高 山 一 啓	貝塚	亡妻	高 山 禮 子	80
松 藤 喜美雄	上赤田	亡姉	松 藤 春 美	85
井 上 順 一	貝塚	亡妻	井 上 恵美子	78
深 浦 生	川北	亡夫	深 浦 一 博	77
南 嶋 みち子	八幡台三丁目	亡夫	南 嶋 哲 男	78
寺 本 修	菰屋南	亡父	寺 本 敏 春	88
小 柳 純 子	蔵満	亡母	小 柳 フサヨ	96
前 川 正一郎	川北	亡母	前 川 春 代	95
岩 崎 ひとみ	小野	亡父	江 川 重 人	89
森 澤 清 美	八幡台四丁目	亡母	森 澤 シヅ子	97

3月受付分

寄付者名	寄付者住所 (行政区)	続柄	物故者名	年齢
黒 田 園 次	大正町二丁目	亡兄	黒 田 勇	76
大 谷 憲 継	金山上	亡妻	大 谷 イツ子	86
山 下 ミヤ子	新生西	亡夫	山 下 定 之	95
深 草 美代子	深瀬	亡夫	深 草 宏 元	68
梅 崎 晃	みやま市	亡父	梅 崎 清 孝	87
木 山 敦 子	市屋	亡夫	木 山 英 樹	81
北 村 典 生	福岡市東区	亡父	北 村 勉	97
平 島 裕 子	東宮内	亡夫	平 島 芳 章	75
林 正 伸	陣屋敷	亡母	林 民 子	101
平 島 仁 美	井川口	亡夫	平 島 廣 幸	75
村 上 紀 生	菊池市	亡母	村 上 シゲ子	98
松 尾 由美子	府本下	亡夫	松 尾 英 秋	68
古 賀 美智子	柳川市	亡母	小 島 生 子	86
本 村 修 二	本村	亡母	本 村 美奈子	96
森 塚 義 一	万田西	亡母	森 塚 敏 子	87
菊 村 慶 一	宮内出目東	亡母	菊 村 鈴 子	83
井 本 聖 美	境崎東	亡母	三 宅 恒 子	91
満 永 雄 二	蔵満	亡母	満 永 富 子	99
前 畑 伊佐子	蔵満	亡夫	前 畑 信 也	93
野 口 直 美	西原町三丁目	亡母	野 口 薦 子	91
大 村 弘 子	西原町一丁目	亡夫	大 村 光 盛	85

一般寄付のお礼

次の方から社会福祉事業に役立ててほしいと心温まるご寄付をいただきました。皆様の善意に厚くお礼申し上げます。

森崎 結子 様

フードバンク事業にご寄付いただきました

次の方からフードバンク事業に食料を寄付いただきました。皆様の善意に厚くお礼申し上げます。

ゆめタウンシティモール 様 フードバンクありあけ 様 カープス イオンタウン荒尾 様
ベルエアマックス荒尾店 様 (順不同)

【お問合せ】 荒尾市社会福祉協議会 地域共生課 相談係

TEL 0968-79-7018 FAX 0968-66-2994



ご報告

令和6年度 ささえあい活動推進地区
研修会を開催しました

3月10日(月)、ゆめタウンシティモール内シティホールで「令和6年度 ささえあい活動推進地区 研修会」を開催しました。当日は、活動に取り組む住民向けに作成した「ささえあい活動マニュアル」の説明・配布を行ったほか、昨年度、熊本学園大学や熊本大学の協力のもと実施した「生活実態調査」の調査報告を熊本学園大学 高林秀明 教授に講演いただきました。参加した住民からは「この調査結果をどのように活かしていくかが重要だと思う。」とのご意見をいただきました。荒尾市社協では今回の調査結果を踏まえたうえで、地域福祉の推進に向けて今後の事業展開を検討してまいります。



ご報告

貯筋体操の修了式を行いました！

貯筋体操に1年間取り組まれてきた桜山町2丁目の皆さんが修了式を迎えました。今後は住民主体の自主活動となりますので、皆さんの活動が継続できるよう社協からも支援を行ってまいります。今後ともよろしくお願い致します！



▲桜山町2丁目の皆さん

ご報告

令和6年度 第2回 あらお できるしこ
座談会を開催しました

2月27日(木)に荒尾市立図書館 みんなのへやで「令和6年度 第2回 あらお できるしこ座談会」を開催しました。当日は、前回に引き続き、移送・買物ボランティア、医療福祉団体、民間企業、商業施設、公共交通機関、教育機関、荒尾市、荒尾市社協などの12団体が出席し、「移送・移動」の地域課題の解決に向け意見交換を行いました。

座談会では、「バスの待ち合い場所を作れないか」や「先進技術の活用」「移送支援にかかる事故のリスク」等の意見やアイデアが聞かれました。また、「リハビリ専門職が地域で車いすの操作方法の出前講座を行う」など、普段出会う機会がない方々が意見交換を行ったことで、具体的な取組も開始されることになりました。

荒尾市社協では、今回いただいた意見やアイデアをヒントに、荒尾市や関係団体との協働のもと、課題解決に向けた取り組みを進めてまいります。



ご報告

サロンレポート
～「荒尾大谷区サロン」にお邪魔しました～

2月26日(水)、生活支援コーディネーターが「荒尾大谷区サロン」を訪問しました。

荒尾大谷区サロンでは、久しぶりの会食となる「ぜんざい会」を実施。スタッフ手作りのぜんざいに参加者一同舌鼓を打ちました。代表の鳥井さんは「会食は久しぶりでしたが、みんなで集まっておいしいものを食べたり、話をするのはやっぱりよかですね」と話されていました。



▲久しぶりの会食で話も盛り上がりました。



▲大谷区サロンメンバーの皆さん



▲ざつぱらんな雰囲気の中、活発な意見交換がなされました。

